

2017.2.11-12 第6回定期総会

お寄せいただいたメッセージ



* 受付け順 敬称略

✿ 緑の党第6回定期総会のご盛会をお慶び申し上げます。
貴党の益々のご発展と、本日までご参集の皆さまのご健勝を心より祈念申し上げます。

参議院議員 平山佐知子

✿ 定期総会、おめでとうございます。
地方出張の予定と重なり、出席が叶わず大変申し訳ありません。心から残念です。
トランプ大統領の誕生、安倍一強体制による大きな変化のうねりを、市民社会にとっての変革のチャンスに代えていけるよう、共に頑張りましょう！！

民進党元衆議院議員 くしぶち万里

✿ 緑の党第6回定期総会おめでとうございます。
2015年安保闘争の「総がかり」共闘を受けて、昨年の参院選では画期的な野党共闘が実現しました。結果はすでにご承知のように善戦はしましたが、自公をはじめとした改憲勢力が3分の2を超える結果を許してしまったことも事実です。
しかし市民と野党の共闘の前進は、安倍政権の横暴に対して苦しむ多くの国民に希望をもたらし、あらためてこの共闘の流れを大きく深化させることこそ歴史を進める大道であることを証明しました。
情勢は待ったなしです。安倍首相は1月4日年頭の記者会見で「本年、国民の皆様とともに、新しい国造りを本格的指導してまいります」と言及しました。安倍首相の「新しい国づくり」が憲法改正による自衛隊の「国軍化」「戦争のできる国」であることは共通の認識と思います。
新社会党は来る衆議院選挙ではもとより、あらゆる局面での労働者・市民と野党の共同・共闘の強化に全力を尽くします。ともにたたかきましょう。
緑の党第6回定期総会の成功を祈念するとともに今後のご活躍を期待いたします。

新社会党 中央執行委員長 松枝 佳宏

✿ 緑の党のみなさま、第6回定期総会の開催、まことにおめでとうございます。

昨年はいわき市議選に際し、御すいせん、御支援を賜りまして、ありがとうございました。

東日本大震災・福島原発事故から丸6年。依然、政府の原子力緊急事態宣言は解除されておられません。長期の低線量被爆地への強引な帰還政策との闘いが続きます。

これからも宜しくご支援をお願い申し上げます。

いわき市議 佐藤和良

✿ 第6回定期総会のご盛会、まことにおめでとうございます。

平和と環境、脱原発のために長年闘ってこられた皆様に、心より敬意と連帯のご挨拶を申し上げます。

3. 11 福島原発事故以降、脱原発の大きなうねりがおきましたが、安倍政権による強引な原発再稼働、原発回帰には怒り心頭です。あらためて政治の転換の重要性を痛感致します。

今年は必ず解散・総選挙があります。昨年の参院選や新潟県知事選の実績を踏まえ、安倍政権の退陣に向けて野党共闘を強化しなければなりません。

貴党もぜひその一翼を担い候補者を擁立され、そしてともに力を合わせて闘いぬいて行こうではありませんか。

貴党との連携が益々強化され平和・環境・リベラルの政治結集が進展すると同時に、皆様の今後の益々のご奮闘・ご活躍を心から祈念致します。

社民党常任幹事・大阪府連代表
元衆議院議員 服部良一

✧ 緑の党・第6回定期総会へのメッセージ

時々、地元に戻って一番感じるのは緑の、自然の素晴らしさです。この国はかけがえのないたくさんの自然があり、我々はその懐で生活しているのです。

ところが、高度経済成長の影で、我々はその素晴らしい自然を確実に破壊してきました。全国の美しい緑は失われ、空気や水は汚れ、多くの生物はその住処を追われ、今や絶滅に瀕する種も多々あります。

だからこそ我々は環境庁を作り、環境規制を強化するなど、国を挙げて取り組んできた結果、再び生態系等も回復するようになりました。空気も水もきれいになりました。

そこへ先の福島原発事故であります。原発事故は郊外や自然災害とは次元の異なる、国土そのものの、長期かつ深刻な損壊をもたらしました。しかも未だに終息する気配もない。

こうした中、愚劣で目先の利益だけしか考えない安倍政権は信じがたいですが、国家を滅亡させかねない方向で原発を推進しています監視役のメディアも、安倍政権の権力の腐敗臭を打ち消す芳香剤の役割しか演じていません。

だからこそ、我々は結集し、立ち上がらなければならないのです。多くは言いません。安倍政権は戦後最悪の政権であり、一刻も早く打倒することがこの国と国民のためになります。

私共としては、皆さま方と力を合わせ、まさに緑の国づくりのために全力で闘ってまいります。どうか引き続き御指導の程、よろしくお願い申し上げます。

緑の党様のますますの御発展を心よりお祈り申し上げます。

自由党代表 小沢一郎

✧ 昨年国会では、政府はTPPの成立に固執するあまり、世界的な温暖化対策の新たな取り組みであるパリ協定の承認に後れをとり、国際的にもますます後ろ向きな日本政府の対応が浮き彫りになりました。原発問題では、東電の事故処理費用を国民に、それも将来に渡って転化し強引に原発再稼働を進めています。今こそ「緑」の出番！！

衆議院議員 阿部知子（原発ゼロの会事務局長）

✧ 緑の党グリーンズジャパンの定期総会の成功を心から期待します。

先の参議院選挙では、野党と市民の共闘を進展させるために、みなさんが力を尽くされたこと、また、選挙区ではわが党の候補者に推薦、支持、応援をいただいたことに、心から敬意と感謝の意を表します。

いま国会では、安倍政権は、数の力で、三権分立も、議会制民主主義も破壊する暴走を繰り返し、歯止めをなくしています。

しかし、参議院選挙、新潟県知事選挙でしめされたように、野党と市民の共闘を、市民の切実な願いにこたえる大義あるものに発展させ、相互推薦・相互支援をはじめ心のかよった本気の共闘をすすめるならば、総選挙で、自公とその補完勢力を少数に追い込むことは必ずできると確信するものです。そのために、日本共産党は奮闘する決意を表明します。

野党と市民の共闘の流れをさらに強くたくし、国民が主人公の新しい日本、日本の政治の新しい時代を切り開くために、ともに力をあわせましょう。

日本共産党中央委員会

✧ 第6回定期総会、おめでとうございます。先日は突然の申し入れにも関わらず、歓待頂きましてありがとうございました。緑の党のフラットで迅速な運営、全ての人に開かれたバリアフリーなホームページなど大変感動いたしました。ご一緒に原発再稼働をやめ、原発ゼロへ、再生可能エネルギーへシフトする社会を、また市民と野党の共闘目指してご一緒に頑張りましょう。

新日本婦人の会 東京都本部 佐久間千絵

✧ 緑の党第6回定期総会の開催おめでとうございませぬ。第6回定期総会を契機に緑の党の活動がさらに前進し、緑の党がますます発展することを心より祈念いたします。

弁護士 宇都宮健児

✿ 緑の党第6回定期総会の御盛會を心よりお喜び申し上げます。

福島での原発事故を契機として平成24年7月に結成されて以来、「経済成長優先主義」からの脱却と「おまかせ民主主義」との決別という目標宣言のもと、市民が自ら決定し行動する民主主義、討議し政治に参加する民主主義を実践しておられますことに、深く敬意を表します。

また、昨年の県知事選挙におきまして、皆様方一人一人から、ひとかたならぬ御尽力と御支援を頂きましたことに、心より御礼申し上げます。

県知事選挙では、考え方が違う部分もある政党や市民が、「命と暮らしを守る」という一つの目標のために集い、お互いを尊重し合って力を合わせることができたことが大きな勝利につながりました。御党におかれましては、今後とも市民の声に応え、まとめ、政策として実現していく役割を果たされることをご期待申し上げます。

私は、現在行政の場において政治を執行する立場にありますが、政治は常に市民のものであり、市民が参加して進めて行くべきものであると思っております。市民の皆様はその機会を提供する御党の一層の御活躍を心より期待申し上げます。

私といたしましても、新潟県知事として、幸福の源である命と暮らしが守られると同時に、新潟県の、現在とそして未来への責任を果たす県政の実現に向け、全力で取り組んでまいり所存ですので、引き続き、御支援と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

終わりに、緑の党の今後ますますの御発展と、お集まりの皆様のお健勝をお祈り申し上げ、お祝いのメッセージとさせていただきます。

新潟県知事 米山 隆一

✿ 定期総会おめでとうございます
環境問題への皆さまの取り組みに敬意を表します。

東京電力福島第一原発事故からまもなく6年、収束はメドも立たず、ますます混迷を深めています。

私達たんぼぼ舎は28年原発ゼロを目指し運動を続けて来ましたが、今年は正に正念場。

未来に希望をつなげていくため、皆さまと力を合わせ、安全な社会を作っていきます。

たんぼぼ舎

✿ 「第6回定期総会」のご盛會、おめでとうございます。今年も市民とともに新しい政治を作っていくため、全力を尽くしましょう。

池田まき

✿ 定期総会の開催おめでとうございます。市民社会を強くするには、徹底した議論と地域に根ざした活動が重要です。市民の底力で政治を変えていくまで、諦めず弛まぬ活動を進めていきましょう！

3月には、グローバル・グリーンズ世界大会と一緒に参加させていただきます。常に前を見て！立憲民主主義を作るのは私たちです！

元参議院議員 大河原雅子

✿ 緑の党第6回定期総会、本当におめでとうございます！

昨年は本当にお世話になりました。

これからも、脱原発、沖縄高江・辺野古への新基地建設反対、憲法改悪阻止、そして共謀罪を国会に提出させない、成立させないために、緑の党の皆さんと力を合わせてがんばります！

参議院議員 福島みずほ

✿ 緑の党 第6回定期総会の開催おめでとうございます。

お招きをいただきましたが、あいにく都合がつかず、お伺いすることができません。大変申し訳ありません。

総会のご盛會を、心からお祈り申し上げます。

3月には、知事選挙、そして今年は、時期ははっきりしませんが、国では衆議院の解散、総選挙となるだろうと予想されております。アメリカではまさかのトランプ大統領が誕生し、EU諸国でも次々と極右の政治家が声高に排他的な自国の利益のみに固執する発言を繰り返しています。

こんな時代に私たちに何ができるのか、こんな時代だからこそ地を這う活動をしたい、足元を見つめる発言を続けたい、立ち止まる勇気を持ちたい、と痛感しています。

草の根からの発信を、共にめざしていきましょう。本年もよろしくお祈りします。

市民ネットワーク千葉県共同代表

**入江 晶子、五十嵐智美、まきけいこ
県議会議員 山本友子**

★緑の党第6回定期総会のご盛会、おめでとうございます。

安倍政権が乱暴なやり方で日本を壊していくことに頑張っただけで抵抗していたら、トランプという無茶まで現れました。これからがとて心配です。権力に対抗する市民の、さらに広範でさらに強固な共闘しかありません。

緑の党には、その中心の核の一つとして、大いに貢献して頂きたいと期待します。特に海外との連携において。

益々のご発展とご活躍をお願い申し上げます。

長野県 中川村長 曾我逸郎

★緑の党グリーンズジャパン第6回定期総会の開催おめでとうございます。

昨年の参議院議員選挙では、長谷川平和さんから応援に駆けつけて頂くなど、心から感謝を申し上げます。

さて、1月20日に招集された第193回通常国会が始まりました。28年度第3次補正予算では、1兆7000億円もの税収不足が判明し、赤字国債で穴埋めをしなければならぬ異常事態に陥るなど、あくまで強気の安倍政権の姿勢とは裏腹に、現実にはアベノミクスの失敗は明らかになりました。

また、保守を標榜しながら、無理難題を押しつけるトランプ政権に何も言えない弱腰な姿勢は、また国益を損ねるのではないかと大きな危惧を覚えます。

一強多弱の政治状況の中、安倍政権による強引な政治姿勢が目立ちますが、だからこそ、しっかりと議論のできる国会に向けて全力で取り組んで参る所存です。

今後ともさまざまなお意見をいただき、また、連携を深めていきたいと思っておりますので、よろしくお祈りいたします。

結びに、総会のご盛会と皆様のご健康とご健勝を心よりお祈り申し上げます。

参議院議員 舟山やすえ

★緑の党第6回定期総会のご盛会を心からお慶び申し上げます。

昨年夏の参議院選挙では、野党統一候補として、「国家権力対森ゆうこ」とマスコミから評されるほどの激戦を競り勝ち、国政に復帰することができました。

また、続く新潟県知事選挙では原発再稼働を最大の争点として戦い、米山知事を誕生させることができました。

改めて皆さまの力強いご支援に深く感謝申し上げます。

参院選と知事選の二連勝は「新潟ショック」と呼ばれ、安倍総理の解散戦略にも影響を与えたとされています。そして、「市民と野党が本気で力を合わせれば必ず勝てる」ということを証明し、全国の良識ある国民、市民にとって「希望の光」となっています。

いよいよはじまりました第193回通常国会に、平成の治安維持法とも言われる共謀罪法案を提出する安倍内閣。権力の暴走はとどまることを知りません。

「新潟ショック」を全国に広げ、国民の生活と子どもたちの未来を守るために、皆さまと力を合わせてまいりたいと思っております。

結びに、緑の党のますますのご発展と皆様のご健勝、ご活躍を祈念申し上げます、お祝いのメッセージといたします。

参議院議員 森ゆうこ

★第6回定期総会おめでとうございます。

また、2017都議会議員選挙にあたっては、生活者ネットワークに推薦をいただき、重ねてお礼申し上げます。

不寛容な時代だからこそ、一人ひとりが大切にされる政治を皆様とすすめていきたいと思っております。

東京・生活者ネットワーク

交流会参加予定のみなさま（敬称略）

長南博邦	新社会党書記長	福島みずほ	社会民主党参議院議員
藤野保史	日本共産党衆議院議員	丸山弘志	舟山やすえ参議院議員秘書
佐久間千絵	新日本婦人の会東京都本部	宮川千穂子	森ゆうこ参議院議員秘書
大河原雅子	元参議院議員	水谷 泉	東京・生活者ネットワーク共同代表
塩田三恵子	リベラル市民政治研究所	菅 直人	民進党衆議院議員